

レベルチェックレポート&学習アドバイス

2023年10月12日

nakatani yoshifumi 様

初回レッスンはいかがでしたでしょうか。

このレポートは、Writingレッスンで作成されたスクリプト、Speakingレッスンでの講師の評価をもとに結果とアドバイスを記載しております。

リスニング

1 2 3 [4] 5

中上級

聞き取れない場合も躊躇なく聞き返すことができ、話している内容を理解できるレベルです。相手が早口だったり、聞いたことのない単語や表現を使った場合は、聞き取りが難しいと感じることがあるかもしれません。次のレベルに進むために、発音のliaison(リエゾン／つながる音)の聞き取り練習をしっかりと行いましょう。'Did

you'が繋がってディヂュ、'an important

test'がアンインポータンテスツのように、複数の単語が1語に聞こえることが英語では頻繁にあります。自分でも言えるようになると、聞き取りもスムーズになります。

本サービスの利用法:

オーバーラッピングやシャドウイングはもちろん、ディクテーション機能を利用するとスペルも覚えることができるため大変効果的です。話すスピードが少し速めの講師でSpeakingレッスンを受講してみたいかかでしょうか。(具体的な特徴については各講師の紹介ページをご参照ください)また、様々な国籍の講師のレッスンを予約し、異なったアクセントを聞き慣れておくと海外に行った時に苦労しません。世界の英語に積極的に触れていきましょう。

発音

1 2 [3] 4 5

中級

基本的に不自由なく通じる発音力がありますが、不得意な音になると通じないこともあるかもしれません。主に、v, f, sh, th, r, l, er, a, u, o

などの音がしっかり発音できていない可能性があります。自分ではオーバーに感じるほど、しっかりと発音してみましょう。また、アクセントやイントネーション、リズムを意識して発音

することも大切です。文章に強弱をつけるだけでもより伝わりやすくなります。文章単位ではliaison(リエゾン／つながる音)を練習してレベルアップを目指しましょう。'get up'「ゲラップ」、'in an hour'「イナンナウアー」のような音です。

本サービスの利用法:

オーバーラッピングやシャドウイングが効果的です。スクリプトの音声を聴いて、音だけではなくリズムやイントネーションも真似をして発声してみましょう。Speakingレッスンでは、恥ずかしがらずに大げさなくらい1語1語にアクセントをつけてみたり、文章に感情を込めてイントネーションをつけると、英語らしいリズムになっていきます。

語彙力

1 2 3 [4] 5

中上級

日常会話に必要な語彙力が十分に備わっています。知らない単語を聞いても、前後関係から意味を推測する力を持っています。さらに上級を目指すためには、使い慣れた単語だけではなく、新しい語彙をどんどん会話に取り入れていくようにしましょう。自分のレベルや興味にあった洋書を1冊読んでみることもお勧めです。新しい語句を調べる際は、英和辞典ではなくぜひ英英辞典で調べましょう。英語を英語のまま理解し覚えることが、次のステップに進む近道です。

本サービスの利用法:

レッスン内にはヒントとなる【単語】【フレーズ】が記載されているので、Writingレッスンの際にぜひ活用してください。添削されたスクリプトは声に出して何度も読み、自分だけの教科書を作りましょう。Speakingレッスンでは、講師からの質問を待たずに、自ら講師にどんどん質問をしてください。「言う」という単語でもsay, speak, talk, state, mention, express, tellなどの使い分けが必要であるように、ニュアンスの違いが分からないときは講師に例を出してもらいながら1つずつしっかりと理解していきましょう。「みんなの英会話」等も参考にしながら、使用したことのない語彙をレッスンで使用してみることもお勧めです。

文法

1 2 [3] 4 5

中級

文法の基礎がよくできています。落ち着いて返答することで、より正しい文法で会話をすることができます。三人称単数の主語に対して現在形の動詞にsを付けることを忘れたり、時

制を間違えてしまうことはあるかもしれませんが、会話では完璧を目指さなくても大丈夫です。まずは英作文で完璧を目指してみましょ。質の良い英文を読むことも、文法の勉強になります。中級レベル以上の方は、英語で書かれた英文法書を一冊完成させることをお薦めします。英語を英語で理解できるので、実践的な学習ができます。楽しんで勉強してみてください。

本サービスの利用法：

Writingレッスンでは、自分の英文を入力した後に、送信する前に見直しをする習慣をつけましょ。それだけでも文法間違いが大幅に減ります。また、添削されたスクリプトを音読して復習すると、文法を音で覚えることができるため大変効果的です。添削に対する講師からのコメントも参考にしてみてください。また、添削された文法箇所をお手持ちの文法書で確認し、練習問題を解くことでより理解も深まります。「みんなの英会話」で他の生徒さんがシェアしているスクリプトを読むことも、文法の勉強になります。少しでも理解しきれないところがあれば、Speaking講師にどんどん質問ましょ。

表現力

1 2 [3] 4 5

中級

自分の言いたいことを相手に伝えることができる表現力があります。関係代名詞等も入れていくと文章にまとまりができます。'I wanted this book.(この本が欲しかった)'"という代わりに、'This book is just what I wanted!(この本こそ私が欲しかったものよ!)'と言うと、より相手に気持ちが伝わります。表現力を伸ばすには、文法力や語彙力も伸ばす必要があります。レッスンの受講はもちろん、洋書を読んだり、海外ドラマや海外映画を観ることもお薦めです。

本サービスの利用法：

Writingレッスンでは、早く返信を返すことよりも、辞書を使いながら一文ずつ丁寧に考えることを意識ましょ。単語の意味を調べるだけでなく、例文の真似をして文章を作りましょ。文ごと覚えることが英語力上達の近道です。添削されたスクリプトを復習するだけでなく、「みんなの英会話」で他の生徒さんのスクリプトを読むこともお薦めです。さらにSpeakingレッスンを利用して講師に不明点を確認したり、他の言い回しを質問していくと必ず表現力は伸びていきます。

総合評価

1 2 [3] 4

中級

英会話で困る場面は少ないですが、得意ではないトピックになると会話に困難を感じてしまうことがあると思います。この壁を乗り越えるためには、語彙力・表現力の上達が鍵となります。今から始めることで、既に持っている基礎を存分に活かすことができます。日本国内ではなかなか世界の英語に触れる機会がありませんが、ベストティーチャーのSpeakingレッスンでは、海外にいる講師が目の前で生きた英語で話しかけてくれます。各分野のアドバイスをもとに今日から始めてみることをお勧めします。「継続は力なり」という言葉の通り、少しずつでも続けていくことを大切にしましょう。講師、スタッフ一同でサポートしてまいります。